



# 学校だより

6月号(第558号)

令和4年5月31日

横浜市立すみれが丘小学校

## 学校教育目標

〈す)すんで み)んなで れ)いをつくして か)んぱりつづけて お)もいあって か)がやきつづけるすみれっ子〉  
～豊かな人間関係の中で、一人ひとりが自分のよさを十分に発揮し、互いに高め合う子を育てます～

す)すんで み)んなで れ)いをつくして

か)んぱりつづけて お)もいあって か)がやきつづける すみれっ子

副校長 阿部 一平

すみれが丘小学校に赴任してから2か月ほどが過ぎました。私が本校に来て最初に目を惹いたのは、見出しにあるこの学校教育目標でした。私のこれまでの経験では、教職員が教育目標を理解している一方で、児童や地域・保護者の皆さんとの共有はなかなか難しいという側面がありました。しかしながら、本校では、子どもたちが自分たちの学校教育目標(スローガン)をととても大切にしている、学級活動や児童会活動など、実に様々な場面で学校生活に浸透していることが伝わってきました。

今は、学校だけで教育活動を進めていく時代ではなくなりました。堅苦しい話になりますが、現行の学習指導要領では「社会に開かれた教育課程」が何よりも大切だと謳っています。答えが一つではない問題を解決していくために多様な考え方が必要になってくる現代社会では、学校は、地域や外部の機関とも柔軟に手を取りあって子どもたちと一緒に育てていくことが求められています。(先月ご案内した「ビオラ応援団」もその取組の一環です) そのため、これからは「こんな子どもたちを育てていこうと考えています」という教育目標を、学校だけでなく学校に関わる全ての皆さんと共有していけると強く願っています。

すみれが丘小学校には、みなさんで一緒に作り、児童が大切にしてきた学校教育目標があります。私は学校の宝物だと思います。これからは、保護者の方だけでなく、地域の皆様にも学校教育目標をご理解いただき、同じ目線で一緒に「かがやきつづけるすみれっ子」を育てていけたらと思います。

今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

## 学校での熱中症対策について

5月半ばから、夏を思わせるような暑さを感じるようになりました。校内でも熱中症指数計を活用し、運動や校外での活動の制限を行うことや、エアコンや扇風機を適宜活用し、熱中症に気をつけながら教育活動を進めています。現在学校では、気温・湿度や暑さ指数が高い場合、マスクの着用について次の2点をこれまでとの変更点として指導しています。

①屋内外に関わらず体育の授業時はマスクを外してもよい。

(ただし運動をしていないときは可能な限りでマスクを着用します。)

②屋外で十分な距離を確保できる場合は、登下校中のマスクは外してもよい。

マスクを外すときの約束は、①換気をしっかりする ②話をしない ③適切な距離をとる としています。

また、マスクを外すことが心配な場合は、無理に外すことはしません。地域やご家庭でも学校での指導内容をご理解いただき、児童を見守っていただければ幸いです。